

## 2年国語「スイミー」授業記録（2）

菟道第二小学校 吉川恵美子

### 16段落

スイミーが「出てこいよ。」と言った目的は何か？

#### 解釈

「出てこいよ。みんなであそぼう。おもしろいものがいっぱいだよ。」「だめだよ。大きな魚に食べられてしまうよ。」「だけど、いつまでもそこにじっとしているわけにはいかないよ。なんとかかんがえなくっちゃ。」というやりとりから、  
○いつ来るかわからない天敵を恐れて、狭い狭い所にひしめきあってじっと隠れているなんて、そんなことをいつまでも続けていられるわけがない。魚というものは、いつでも、自由自在に泳ぎ回れるというのがしあわせなこと。それは、くらげやいせえびやうなぎやいそぎんちゃくなどの生き物が自分らしく自由に暮らしている姿から思い出させてもらったこと。それを思い出して元気を取り戻したときに、自分の兄弟たちとそっくりの魚の兄弟たちが狭い岩かげに隠れている姿を見て、他人ごとではなくなったスイミーの大仕事が始まる。つまり、「出てこいよ。」の目的は、自分が思い出した「魚にとって一番大事なこと」を赤い魚たちにも教えることだと解釈する。

#### 本時の授業の「問題」に至った過程

・前時に、15・16・17・18段落の中で、「変だな。おかしいな。」と思うところを出し合った。すると、「スイミーはかんがえた。いろいろかんがえた。うんとかんがえた。」という表現がおかしい。なぜ、「かんがえた」が3回も書かれているのか、という意見がたくさん出された。その意見の中で、「なぜ、自分の兄弟でもない魚たちに、こんなに一生懸命になっているのか？」という疑問が出され、「一緒に遊びたいからじゃないの？」と言う子がいて、「出て来いよ。」のあとに「みんなであそぼう。」と言っているから、そう思うという意見が出たので、まず、「出てこいよ。」とスイミーが言った目的について考え合うことにした。そして、①「いっしょにあそびたいから」②「自由に泳いでほしいから」の対立を作った。

#### 本時の授業記録

T1 何の問題を話し合ってたっけ？

C1 「出てこいよ。みんなであそぼう。」が、あの・・・(みいな)

C2 なんで、あの・・・(むつき)

T2 誰か1人言わはったら、その人に任せる。これ大事。もう一回言ったげて。みいなさん。

C3 「出てこいよ。いっしょにあそぼう。」は、一緒に遊びたいからか、自由に泳いでほし

いからかで対立をしている。(みいな)

T 3 問題は、何？

C 4 「出てこいよ。みんなであそぼう。」って言ってて、それで……。(しんぺい)

T 4 スイミーが、なんのために、「出てこいよ。」って言ったのか。1 番「いっしょにあそびたいから」、2 番「自由に泳いでほしいから」で手を挙げたら、1 番 15 人、2 番 13 人やったんやな。もう一回、今日の状態で、指示調べした方がいいよ。

C 5 みんな、決まった？まだ決めていない人は、早く決めてください。(むつき)

C 6 あ、ちょっと、まだ。(なお)

C 7 なおさん、まだ？(むつき)

C 8 せ～の！(なおき)

C 9 ちょっとまだ！なおさん、決めたらへん。(むつき)

C 10 決まりました。(なお)

C せ～ので！

① 14 人

② 13 人

T 5 1 人休んではるからいっしょやな。指示調べ変わりません。じゃあ、証拠。

C 11 ぼくは、2 番です。なぜかと言うと、一番最初に、スイミーは、いろんなところに泳いでいけるのが楽しいから、その楽しさを、スイミーの兄弟たちとそっくりの兄弟たちに教えてあげたいから、2 番だと思います。(ひいろ)

C ああ、なるほど。

C 12 あの、私は、2 番です。なぜかと言うと、スイミーは、自由に泳ぐ良さを、スイミーの兄弟たちと同じ兄弟たちに知らせたいから。(さら)

C ひいろさんと同じやな。

C 13 ぼくは、2 番です。なぜかと言うと、「おもしろいものがいっぱいだよ。」って言うてるから、みんなで面白いものを見て、楽しく暮らしたいと思っています。(なおき)

T 6 今のって、1 番じゃないの？おもしろいものをみんなで見て……

C それは、1 番

T 7 2 番なん？じゃあ、2 番だなあって思う証拠を見つけてごらん。今みたいに突っ込めるといのは、先生は、よ～く聞いていたからやで。

C 14 じゃあ、2 番の人、出して。(むつき)

C 15 2 番の人だけなん？

C 15 おれ 1 番。(しんぺい)

C 16 ちょっと待って。(むつき)

C 17 ぼくは、1 番です。何故かと言うと、スイミーだけの一人だけではさみしくて、あの、「いっしょにあそぼう。おもしろいものがいっぱいだよ。」って言うてるのだと思います。(まさき)

T 8 あなたは、何番？

- C18 1番。(まさき)
- T9 1番なんやな。「いっしょにあそぼう。おもしろいものがいっぱいだよ。」って言うから、1番やって言うんやな。こんなふうに、中の文章から言ってみて。
- C19 文章から、見つけてる。あの「出てこいよ・・・」
- C 何番？
- C20 ぼくは、1番です。なぜなら、「出てこいよ。みんなであそぼう。」って書いてあるか1番だと思いました。
- C21 2番やと思う。(りくと)
- C22 ぼくは、1番です。小さな魚の兄弟たちが自分の兄弟たちみたいに思ったんだと思います。
- C23 わたしは2番だと思っています。なぜかという、にじ色のゼリーのようなくらげ。水中ブルドーザーみたいなせえび。見たこともない魚たち、見えない糸でひっぱられている。ドロップみたいな・・・て書いてあったやろ？それで、スイミーは、自由やなって思って、それを、みんなと一緒に、やりたいから、自由に泳いでほしいからと思いました。
- C24 なるほど。つまり、なおさんが言ってることは、スイミーは、最初、まぐろから逃げて隠れていたけど、素晴らしいものを見ていて、これではあかんと思って、それを見つけた兄弟たちとそっくりの魚たちにも教えてあげようと思った。
- T10 でも、食われるで。出ていったら。隠れてたら、食われへん。
- C (口々に言う。)
- C25 隠れてたら、違うお魚を食べへんかったら、生きていけへんから、すぐに死ぬ。(みいな)
- C26 だから、食べ物を、りくとさんが前言うたように、食べ物を食べないと、食べへん方が、早く死ぬ。
- T11 ということは、エサがあれば、ずっと隠れていてもいいわけやな。死ぬまで、こんなふうに。
- C (口々に言う。)
- C27 楽しくない。みんなも、最初は、自由が楽しかったから、自由がないと
- T12 自由に何？
- C28 自由に泳ぐ。(みいな)
- T13 こうやってたら、自由に泳げへんの？
- C およげへん。
- T14 えさがあっても、あかん？
- C あかん。
- T15 それって。そのことを言ってやってるかぎにかっこあるやろ？
- C 「出てこいよ。」「だけど、いつまでもそこにじっとしているわけにはいかないよ。」
- T16 どこ？何番？
- C 17番

T17 「だけど」って、何に？

C 逆接。

T18 何に対して逆接なん？

C 小さな魚の兄弟たちに

T19 小さな魚の兄弟たちがなんか言わはったんやろ？

C 大きな魚に食べられてしまうよ。

T20 「大きな魚に食べられてしまうよ。」って言われたら、普通やったら、「じゃあ、じつととき。」って言うけど、スイミーは、「だけど、いつまでも、そこにじっとしているわけにはいかないよ。」の理由が、今、言ってくれたことか？

C 餓死する！

T21 じゃあ、えさがあったらいいねんな。

C (口々に言う。)ちがう！そんなんおもしろくない！

T22 「出てこいよ。みんなであそぼう。おもしろいものがいっぱいだよ。」って言うてるのは、どうさせたいから言うてるの？

C29 自由に泳いでほしい。(むつき)

T23 いつまでも、こんなんやってたらあかんで。外には、いっぱい楽しいことがあるよ。出ておいでよ。自由に泳ごうよって言うてるんやないの？ということは、どっちなん？

C 2

#### ○検討していただきたい点

- ・授業記録を整理していて、対立は、①いっしょに遊びたいから→自分のため  
②自由に泳いでほしいから→小さな魚たちのため  
と整理した方が、分かりやすかったなあと思っているが、その点はどうか？
- ・極力、子どもたちに進めさせたいと思って、前半は頑張っていたつもりだが、後半、自分の弱点が思いっきり出てしまった。後半、どこからどうすればよかったのか？